株式会社ヘキサケミカル

072-966-3011
http://www.hexa-chem.co.jp/

オンリーワン　スペック・性能ナンバーワン　市場での高いシェア

商品の偽造防止につながる暗号情報埋め込み技術

暗号情報を埋め込む「プラゲノムシステム」

技術概要

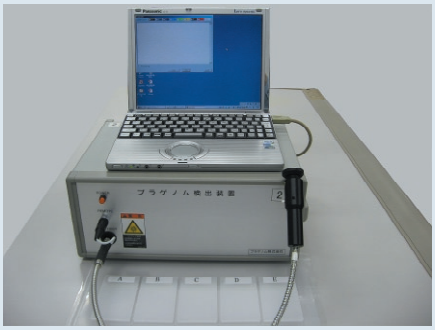
プラスチックやインキなどの材料に特殊物質を均一に分散させ、これを専用の検出装置で読み取る技術。意匠を損なうことなく当該商品ならではの情報を添加できるため、商品の真贋識別や生産履歴判別に応用が可能です。

材料に暗号情報を埋め込んだプラゲノム

プラスチックなどの材料そのものに、まるで生物の遺伝子情報と同じように情報を添加して必要な時に瞬時に情報を読み取る高い技術レベルのシステムを"プラゲノム"と名づけています（目には見えない、材料の外観や物性に変化を与えない、一粒･一小片からも読み取れる）。

価値が物質から情報へとシフトしていく時代、当社では「材料に"暗号"を添加する」をキーワードに、新しい価値を複数の企業と創造する試みを「プラゲノムプロジェクト会」として2001年に開始しました。現在は「共創」の理念を掲げ、120を数える多くの有力企業、大学、有識者を含む組織に成長しています。

ハンディーリーダーDF



高性能検出装置

"材料に暗号を添加する"独自技術

材料に暗号を添加する"独自の発想で、情報の付与は情報提示物質の微量添加により実現されます。情報提示物質は、複数の種類を使用しその種類と添加量を読み取ることで必要な数の情報を実現します。この情報提示物質は、経年変化が無く安全性が高く物性や外観の変化を与えない特殊な物質で、ppmレベルの微量で使用できる物質を複数開発しています。

プラゲノムの用途

プラゲノムは広範囲の用途分野において、目的に応じて有効な結果を発揮します。プラゲノムは材料に直接情報を添加し、その小さな欠片からでも瞬時に情報を読み取り、改ざんが困難で、熱にも強く燃えカスからの判定も可能、さらに低コストで簡便な検出装置が利用できるという利点があります。リサイクル、リユース用途からトレーサビリティ、真偽判定、セキュリティなど非常に幅広い用途が期待できます。

ココに注目

●背景

近年、流通のグローバル化に伴い、商品の偽造や模倣被害が深刻化しています。企業の知的財産権や商品のブランドイメージを脅かすだけでなく、時に粗悪品は消費者の安全、安心をも奪い去ってしまいます。企業イメージを維持し、消費者に安全で安心な商品を提供するシステムが望まれている中、プラゲノムシステムは情報提示物質を材料に均一分散させることで偽造防止対策を可能にします。

●新規性・独自性

プラゲノムは"材料に暗号を添加する"独自の発想で、情報提示物質と専用の検出装置の研究開発を行なっています。このような技術は他に例を見ず、特許は日本、中国、アメリカで登録されました（出願中も多数あり）。ホログラムやICチップによる偽造防止に比べ、①目に見えない、②あらゆる商品に対応可能、③工程追加なしで使用できる、④意匠性を損なわない等、独自の特徴を有しています。

●応用分野

プラゲノムシステムはあらゆる商品に対応可能です。情報提示物質入りのプラスチック部品を使用したり、塗料で塗布したり、印刷インキで印刷することも可能です。つまり、情報提示物質が入った材料をご使用頂くだけで、お客様での商品の製造工程を変更することなく偽造防止対策が可能です。また、プラゲノムは目に見えませんので商品の意匠性を損なうことがありません。

■ 会社概要・基本情報

所在地　〒578-0956
大阪府東大阪市横枕西10-30
URL　http://www.hexa-chem.co.jp/
TEL　072-966-3011
FAX　072-966-3320

従業員数　164名
資本金　17,156万円
設立　1970年5月
代表者名　代表取締役社長 福井 眞彌

■ 業務概要

色素及びその応用製品の製造販売
合成樹脂及びその応用製品の製造販売
石油化学製品及びその関連製品の製造販売
建築用器材の製造販売
前各号並びにこれに関連する製品の輸出入
前各号に付帯する一切の業務